

令和5年度 エイズ対策研修会実施要領

- 1 趣旨 新規エイズ患者・H I V感染者は、全国的に2013年をピークに減少傾向にあるが、岡山県内でも、毎年、新規エイズ患者・H I V感染者報告がされている。
また、近年、全国的に梅毒患者が増加しており、全国、岡山県ともに2022年に過去最多の感染者数が報告され、今後も早期発見・治療につなげていく取組が必要である。
このため、医療従事者等を対象として、検査の促進、早期発見と治療等に関する最新情報を内容とした研修会を開催する。
- 2 対象者 医療関係者、行政関係者、教育関係者等
- 3 日時 令和6年1月30日（火）18：45～20：25
- 4 方式 WEB配信（Z o o m）
- 5 内容 **【開 会】** 18：45
【情報提供】 18：50～19：00
「岡山県におけるH I V、梅毒の発生動向について」（10分）
岡山県 健康推進課

【講 演 1】 19：00～19：40
「H I V感染症の今 ～疫学的知見を中心に～」（40分）
講師 川崎医科大学附属病院 副院長 血液内科主任部長
和田 秀穂氏

【講 演 2】 19：40～20：20
「梅毒の現状と今後の課題 ～梅毒を見逃さないために～」（40分）
講師 よこやま腎泌尿器科クリニック 院長 横山 光彦氏

【質疑応答】 20：20～20：25
【閉 会】 20：25
- 6 主催 岡山県、岡山市、倉敷市